

経済学研究科 博士課程（後期課程）入学試験要項

1. 募集する課程・専攻および募集人数

課 程	専 攻	コ ー ス	募 集 人 数
博士課程(後期課程)	経済政策専攻	研究者養成コース 社会人特別コース	若干名

- ※ 標準修業年限は3年です。
- ※ 出願にあたっては、入学志願票の志望所属欄に志望するコースを必ず記入してください。
- ※ 経済学研究科では、2013年4月入学者より長期履修学生制度を適用しています。長期履修学生制度とは、職業を有している等の事情により、標準修業年限である3年間で大学院の教育課程の履修が困難な場合に限り、最長6年間で計画的に教育課程を履修し、修了する制度です。申請方法等の詳細は、P.65 を参照してください。
- ※ **外国人留学生の方は別冊の「2025年度大学院外国人留学生入学試験要項」を確認してください。**
外国人留学生入学試験以外で合格された場合、「在留資格認定証明書」の代理申請は行いません。

2. 出願資格

- (1) 修士の学位または専門職学位を得た者、および2025年3月末日までに修士の学位または専門職学位を得る見込みの者。
 - (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者、および2025年3月末日までに修士の学位または専門職学位に相当する学位を得る見込みの者。
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者、および2025年3月末日までに修士の学位または専門職学位に相当する学位を得る見込みの者。
 - (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者、および2025年3月末日までに学位を得る見込みの者。
 - (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、および2025年3月末日までに学位を得る見込みの者。
 - (6) 外国の学校、(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者、および2025年3月末日までに認められる見込みの者。
 - (7) 文部科学大臣の指定した者。
 - (8) 本大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2025年3月末日までに満24歳に達するもの。
- ※ 上記(7)による出願希望者は、事前に出願資格の認定が必要です。2024年12月6日（金）までに今出川キャンパス教務センター（経済学研究科）へお問い合わせください。
 - ※ 上記(8)による出願希望者は、事前に出願資格審査を受けなければなりません。出願希望者は、「入学試験出願資格認定審査調書」（本学所定用紙* ホームページからダウンロード）、最終出身学校の卒業証明書および成績証明書、志望理由書（様式自由）、「これまでの職務・研究に関する業績について」と題する職務・研究の実績の詳細を記したものを（様式自由）を、2024年11月22日（金）から12月6日（金）の期間に今出川キャンパス教務センター（経済学研究科）へ提出してください（出願方法は簡易書留速達郵便に限ります。12月6日（金）必着のこと）。提出された書類に基づいて出願資格の認定を行います。審査の結果は2025年1月7日（火）までに現住所宛に郵送します。なお、審査の過程において、上記以外の審査資料の提出依頼や面接を行う場合があります。
 - ※ 入学試験に合格した者で、2025年3月末日までに出願資格の要件を満たさなかったものは入学を許可しません。

3. 試験会場

同志社大学今出川校地今出川キャンパス（京都市上京区今出川通烏丸東入）で実施し、教室は受験票送付時に指示します。

4. 出願受付

出願は郵送に限ります（窓口では一切受け付けません）。

受付期間 2025年1月7日（火）～1月14日（火）（締切日消印有効）

郵送宛先 〒602-8580 今出川キャンパス教務センター（経済学研究科）

郵送方法

必ず簡易書留速達郵便とし、本学所定の「宛名ラベル」を使用してください（宛名ラベルは、本学ホームページから出願用所定用紙とともにダウンロードいただけます）。普通郵便のものは責任を負いません。

5. 試験日時・科目

専攻	試験	試験日	10:00 ～ 11:30		
経済政策	一般入学試験 （研究者養成コース）	2月15日 （土）		英語	研究業績および研究計画書についての 口頭試問
	社会人特別選抜 入学試験 （社会人特別コース）	2月15日 （土）	研究業績および学位論文構想についての口頭試問		

- ※ 一般入学試験および社会人特別選抜入学試験の「口頭試問」集合時刻は、受験票送付時に指示します。
- ※ 自然災害、感染症、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始の繰り下げ、試験の延期等の措置をとることがあります。措置をとる場合は、大学ホームページ、研究科ホームページ等で周知いたします。

6. 一般入学試験（研究者養成コースに出願する者）

- (1) 「英語」ならびに「口頭試問」および研究業績と研究計画書の評価により選考します。
- (2) 本学大学院経済学研究科博士課程（前期課程）を2025年3月に修了見込みの者で、英語（アカデミックライティング、リーディング、プレゼンテーション、ディスカッション）の2科目4単位以上を修得済みで、かつ修士論文がA評価の者に限り、「英語」の試験を免除して「口頭試問」のみとし、「口頭試問」と研究計画書の評価により選考します。なお、免除対象者には試験日までその旨を連絡いたします。
- (3) 辞書等の持込みはできません。

7. 社会人特別選抜入学試験（社会人特別コースに出願する者）

社会人特別コースに出願する者には社会人特別選抜試験を実施します。試験は、「英語」の試験を免除して「口頭試問」のみとし、「口頭試問」と研究業績および学位論文構想の評価により選考します。社会人特別コースには、下記の条件のいずれかを満たす者が出願できます。

- ① 出願資格(1)、(2)、(3)のいずれかを満たす者で、入学時に修士の学位取得後の職務経験が6年以上あり、研究活動を継続しているもの
- ② 博士課程の後期課程を修了または退学し、入学時に修了または退学後の職務経験が3年以上あり、研究活動を継続している者
- ③ 出願資格(8)を満たす者で、入学時に職務経験が10年以上あり、研究活動を継続しているもの

写 真 1 枚	出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真(タテ3cm×ヨコ2.4cm：自動車運転免許証用と同サイズ)を写真票②の貼付欄に貼付してください(裏面に必ず氏名と生年月日を記入してください)。入学試験当日の本人確認に使用するため、加工されていない写真を提出してください。 なお、入学が許可された場合には、学生証用写真や教務情報等に使用します。
宛名シール2枚(4片) (本学所定用紙)	志願票記載の本人現住所を記入してください。

- ※ 上記の書類をとりそろえ、今出川キャンパス教務センター（経済学研究科）へ郵送してください。後日、受験票を郵送いたします。
- ※ **いったん受け付けた書類は一切返却しません。**
- ※ 出願受付後は志望研究科、専攻およびコースの変更はできません。

9. 合格者発表

2025年2月26日（水）

本人現住所宛に速達郵便で通知します。

合格者発表に関する電話等の問い合わせには一切応じません。

10. その他

(1) 長期履修学生制度

経済学研究科での履修において、職業を有している等の事情により、標準修業年限（博士後期課程3年）を越えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を修了することを希望される方は、所定の手続きがありますので、2024年12月6日（金）までに、今出川キャンパス教務センター（経済学研究科）までお問い合わせください。

(注意)

- ・入学試験出願時に申請がない場合、入学後1年目は本制度を利用することができません。
- ・必要書類は申請の事情によって異なります。準備に時間の要する書類を求める場合がありますので、期限に余裕をもってお問い合わせください。

(1) 対象者

- ① 職業を有している方
- ② 育児、長期介護等の事情により、標準修業年限で修了することが困難な方
- ③ その他やむを得ない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難であると経済学研究科長が認めた方

(2) 長期履修期間

長期履修の期間は、1年を単位として、4年以上6年まで認める。

(3) 長期履修学生の学費

- ① 授業料 標準修業年限までの合計額を長期履修許可年限で除した額
- ② 教育充実費 標準修業年限の間は、所定の額
標準修業年限を超えた学期以降は、半額

詳細は P.128 を参照してください。

(2) 障がい等のある受験生の受験に際しての要望について

受験方法や入学後の修学について要望がある場合は、出願受付開始日の1か月前までに今出川キャンパス教務センター（経済学研究科）にお申し出ください。必要な手続等の詳細はお問い合わせいただいた際にお知らせいたします。

「入学検定料および納入方法」、「入学手続」は P.124 を参照してください。